

高炉炉(炉)調査の現状と今後の展望

(A) 炉調査

・ 担数が一か所より二か所ある

1) 炉型選取の幅 (Na-ループ) が狭まっている

2) 国際協業の物数

↳ 国間 and/or 的国内
↳ GEMEP の入の 500. 本場の協業が、これと
国際合資 (日本の調査に対する) 上、必要を
いふ必要を感ずる

2) 対俄、協業の意味。

3) 対日、

(B) 燃料システム (燃料加工, 再処理, MA 燃焼炉)

1) (A) の Na-ループは、酸化物燃料 と呼ぶが、
これのガス炉等の異型炉 (炭化物系) も
多々ある

2) 「酸化物燃料」系は、今日本 JAEA や日本
原子力研究所 (AEC) が直に、(昔は大半が)
これは、(何) であるか、

3) 燃料-エンジニアリング 協会

~~①~~ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

中心となる (A) 系 (本判) として、
 中心となる X-O- (化学, 金属工業) が中心、
 中心となる 合同体 (JAEA, 日本原子力発電) として、
 中心となる。

4) 中心となる。

5) 中心となる (A) 1) 2) ... 合同体。として、